

令和8年度 和歌山市中学校秋季総合体育大会(卓球競技の部) 実施要項

主催:和歌山市中学校体育連盟

主管:和歌山市中学校体育連盟卓球専門部

1. 日時

令和8年10月10日(土)団体戦

10月11日(日)個人戦

10月12日(月)予備日

選手集合 8:30

開始式 9:15

競技開始 9:30

競技終了(予定)17:00

2. 会場・・・和歌山市民体育館（和歌山市土入318-1）

3. 役員

競技専門部長	中村 清司(貴志) 宮本 寛之(和大附)
同 副部長	堂代 正道(和附特) 瀬戸山千晶(城東) 田中 穂積(高積)
競技委員長	栗本 有人(東)
同副委員長	松本 拓真(河西)
総務委員長	渡嘉敷 誉(城東)
同副委員長	林 和希(東)
総 務 員	馬込 祐也(日進) 安川 修平(向陽) 間畠 智紀(近大和) 南川 芽(開智) 福井 沙耶(河北) 出口 啓子(和ろう) 栗生 菜名(日進) 迫間ゆみこ(和ろう) 直井 一倅(開智) 石井 一希(高積) 丸山 玲尚(河西) 杉原 康平(西和) 由井 誠(東) 亀井 晴太(西和) 前阪 梨帆(城東) 迎井 雅文(高積) 井上 帆琉(明和) 大森 美栄(和大附) 濱崎 光(桐蔭) 東田 凌(河北) 瀬戸 博司(近大和) 生地 正(近大和) 伊藤 誠(和大附) 浦田 麻央(和大附) 藤野 晴久(高積) 坂田 知子(河西)
審 判 長	山内 峻司(日進)
副 審判長	栗林 拓也(東)
救 護 員	貝尻 早希(桐蔭)

4. 競技規定

- ① 現行の日本卓球ルールで行う。
 - ・1ゲーム11本、3ゲーム先取の5ゲームマッチで行う。
 - ・使用球はプラスチック製 VICTAS40mm公式ホワイト球(VP40+)とする。
 - ・促進ルールを適用する。ただし両者の得点合計が 18 ポイント以後は適用しない。
 - ・タイムアウト制を採用する。
- ② 団体戦のエントリーは8名以内とする。
- ③ シングルス戦はトーナメント方式で試合を行う。
- ④ 団体戦は1校1チーム(男女各)とし、単4・複1で、オーダーは試合ごとに変更可とする。
勝敗がついた場合でも、初戦のみ5番まで3ゲームマッチの交流試合をする。
団体戦で6名に満たないチームは1番から順に不戦敗とし、最小4名で出場可能とする。
- ⑤ 団体戦はトーナメント・敗者復活方式で試合を行う。
- ⑥ 助言はゲーム間1分以内とし、教職員、部活動指導員、登録された外部コーチおよびチームメイトに限る。
- ⑦ 表彰は、団体戦はベスト4まで、個人戦はベスト8までとする。
本大会において、団体戦の部で男女とも上位4チームについては、令和8年11月14日(土)に開催される和歌山県新人卓球大会(団体戦)の出場権を獲得する。
個人戦の各種目で入賞した上位4名については、令和9年2月6日(土)開催の和歌山市中学校・高等学校冬季卓球大会において、シード権を獲得する。
- ⑧ ラバーの張り替えの必要が生じた場合は、主催者側が定めた場所で張り替える。
- ⑨ 長袖のアンダーシャツやロングスパッツの着用は原則不可とする。身体的な理由等、特別な事情で着用を必要とする場合は、事前に顧問から全体に共有することとする。

5. 参加規定

- ① 本大会の参加対象者は、「和歌山市中学校卓球部に所属する1年生、2年生のみ」とする。
- ② 体育館は土足厳禁であるので、十分注意すること。
- ③ ルールを守り、中学生として良いマナーで参加すること。
- ④ 選手は必ずゼッケンを着用すること。

6. その他

- ① 貴重品は各自で保管のこと。
- ② ゴミは各自持ち帰ること。
- ③ 試合後、全員で後片付けを行う。
- ④ 午前7時～正午に、警戒レベル3の氾濫・大雨・暴風のいずれかの警報が発令中の場合、各校で連絡がとれるように待機すること。解除された時から2時間後に大会を開催する。なお、正午を過ぎても発令中の場合は、その日は中止とする。